

1 福祉科の目標

福祉サービスに必要な社会福祉についての基礎的な知識と技術を習得させ、福祉施設等において福祉サービス業務に従事するために必要な能力と態度を養うとともに、将来地域社会において、福祉活動を推進する指導者としての資質をもった人材を育成することを目標にしています。

2 学科の重点目標

- (1) 社会福祉の理念と意義を理解させ、社会の高齢化・情報化に対応できる専門的知識の習得に努めます。
- (2) 介護に関する基礎的な知識と技術を習得させるとともに、介護を適切に行う技術と態度を育てます。
- (3) 人の命を尊び、いたわりや思いやりの心情と細やかな感性を持つ豊かな人間性を育てます。
- (4) 訪問介護員2級及び介護福祉士の資格取得を目指し、専門教科の指導の充実に努めます。
- (5) 将来の進学、就職等の進路を視野に入れた、専門教科の指導の充実に努めます。
- (6) 地域の社会福祉施設等との連携を図り、地域に根ざした福祉教育の推進に努めます。

3 学校についての情報

- (1) 名称、住所及び連絡先
名 称 : 鹿児島県立薩摩中央高等学校
住 所 : 〒895-1811 鹿児島県薩摩郡さつま町虎居 1900 番地
連絡先 : TEL : 0996-53-1207 FAX : 0996-53-1208
- (2) 校長の氏名
江口 公三
- (3) 開設年月日
平成21年4月1日
平成21年度から、改正『社会福祉士介護福祉士学校指定規則』に対応した福祉系高等学校として厚生労働省の認可を受けて開設。
※平成17年4月1日（鹿児島県立薩摩中央高等学校福祉科として開校）
- (4) 学則等（福祉科に関する学則から抜粋）
 - ①設置目的
教育基本法、学校教育法その他教育に関する法令に則り高等普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。
 - ②名称
鹿児島県立薩摩中央高等学校

③位置

鹿児島県薩摩郡さつま町虎居 1900 番地

④修業年限

全日制の課程 3年

⑤生徒定員及び学級数

生徒定員：1学級40名，学級数：各学年1

⑥養成課程及び履修方法

ア 介護福祉士国家試験受験資格取得のため，福祉科に「社会福祉士介護福祉士学校指定規則」第8条第1号（別表第5）に定める養成課程を置く。福祉科の教育課程は別紙教育課程表による。

イ 生徒は教育課程の定めるところにより，指定された科目をすべて履修（必修）し，修得しなければならない。

ウ 前項の科目と単位数は次の通りとする。

福祉系高等学校：52単位

教科	科目	1年	2年	3年	単位数計(時間数)
家庭	家庭総合(人間と社会の選択科目)		2	2	4 (140)
福祉	社会福祉基礎	2	2		4 (140)
	介護福祉基礎	3	2		5 (175)
	コミュニケーション技術			2	2 (70)
	生活支援技術	4	2	3	9 (315)
	介護過程			4	4 (140)
	介護総合演習	1	1	1	3 (105)
	介護実習	3	6	4	13 (455)
	こころとからだの理解	2	3	3	8 (280)
合計		15	18	19	52 (1820)

⑦学年，学期及び授業を行わない日

○学年は，4月1日に始まり，翌年3月31日に終る。

○学年を分けて，次の3学期とする。

第1学期 4月1日から8月31日まで

第2学期 9月1日から12月31日まで

第3学期 1月1日から3月31日まで

○休業日は，日曜日，土曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日のほか，次のとおりとする。

(1) 学年始休業日 4月1日から4月5日まで

(2) 夏季休業日 7月21日から8月31日まで

(3) 冬季休業日 12月25日から翌年1月7日まで

(4) 学年末休業日 3月26日から3月31日まで

⑧ 入学時期

4 月

⑨ 入学資格

中学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者又は文部科学大臣の定めるところによりこれと同等以上の学力があると認められた者とする。

⑩ 入学者の選考

入学は、校長が許可する。

入学者選抜のための学力検査の実施方法は、別に定める。

⑪ 入学手続

入学を許可された者は、入学後 10 日以内に、保護者及び保証人連署の上誓約書を、校長に提出しなければならない。

⑫ 退学、休学、復学、卒業

(卒業の認定)

校長は、卒業に必要な各教科・科目の単位を修得し、高等学校の所定の教育課程を修了したと認める者については、卒業を認定する。

(転学、留学、転籍及び退学)

転学、留学、転籍又は退学しようとする者は、その理由を具し、保護者及び保証人連署の上、校長に願出なければならない。

(休学の許可)

生徒は、病気その他やむを得ない理由のため 3 月以上出席することができないときは、その理由及び期間を具し、保護者及び保証人連署の上、医師の証明書等その理由を証するに足る書類を添えて、校長に休学を願い出ることができる。

休学の期間は、3 月以上 1 年以内とする。ただし、特別の事情がある場合には、その期間を延長することができる。

(復学)

休学中の者が、復学しようとするときは、その事情及び期日を具し、保護者及び保証人連署の上、医師の証明書等その事情を証するに足る書類を添えて、校長に復学を願い出なければならない。

⑬ 学習の評価（成績考査）・課程修了の認定（卒業）

(学習の評価)

1 評価の条件

(1) 評価は、学習指導要領に示された教科・科目の目標を基準とする。

(2) 評価は、生徒の実態を正しく把握し、生徒の指導に役立つように行う。

2 考查

定期考查は、中間考查と期末考查とに分け、毎学期1回ずつ行う。
第3学期においては中間考查は行わない。

3 学習成績評価の方法

(1) 各学期の中間の成績は、中間考查、平常考查を元にして100点法で評価する。

(2) 各学期の期末の成績は、中間・期末・平常・(実力)の各考查並びに学習態度、出席状況、提出物等を総合したものにより100点で評価する。なお、教科・科目の特性に応じて個々に成績評価の基準を定め、シラバスに明記する。

(3) 学年末の成績は、各学期の成績を総合したものにより、100点法及び五段階法で評価する。

(追試験・再試験)

1 国家試験受験資格に係る科目における、定期考查欠席者の措置

(1) 定期考查を、病気・けが・交通事故・災害等・その他校長が認める事由等により受験できなかった場合は、審議の上、当該科目の追試験の受験を認める。

(2) 再試験は、各科目について年度末に受験を認める。

(進級・卒業に関する規定)

1 単位履修の認定(介護福祉士国家試験受験資格に係る52単位) 以下の各項のすべてを満たしたとき「単位の履修」を認定する。

(1) 欠課時数が当該科目の法定授業時数の3分の1未満であること。

(2) 課題の提出、授業態度等学習意欲および努力が認められること。

(3) 福祉科の「介護実習」においては、欠課時数が法定授業時数の5分の1未満であること。

3 単位修得の認定

(1) 本校教育課程に基づく教科科目

①「教科・科目の履修」が認定され、学年末成績が十分であると認められること。

②評定1の付いた科目は、単位の修得を認めない。

(2) 技能審査の成果

県教育委員会通知「技能審査の成果の単位認定」の標準例に基づき、技能審査の成果の単位を認定する。また、指導要録への記入は県教育委員会通知のとおりとする。

4 進級の判定

(1) 以下の各項のすべてを満たしたとき「進級」を認定する。

①本校所定の教育課程の当該学年におけるすべての教科・科目の履修が認定されていること。

②本校所定の特別活動の成果が，その目標からみて満足と認められること。

③必要な出席日数及び修得単位数を満たしていること。

④授業料と，その他の会費等をすべて納めていること。

5 卒業の認定

(1) 以下の各項のすべてを満たしたとき「卒業」を認定する。

①本校所定の教育課程の当該学年におけるすべての教科・科目の履修が認定されていること。

②本校所定の特別活動の成果が，その目標からみて満足と認められていること。

③必要な出席日数及び修得単位数を満たしていること。

④授業料と，その他の会費等をすべて納めていること。

(2) 卒業に要する修得すべき単位数には技能審査の成果の認定単位数も含める。

⑭入学検定料，入学料，授業料及び実習費等

授業料，入学検定料，入学料その他の費用の徴収に関しては，鹿児島県立高等学校授業料等徴収条例の定めるところによる。

(授業料の額)

平成 22 年 4 月 1 日以降 0 円

諸会費：年額 33,000 円

(入学検定料)

全日制の課程 2,200 円

(入学料)

全日制の課程 5,550 円

(実習費等)

福祉科実習費：3年間で7,000円程度

⑮教職員の組織

高等学校には，校長，教頭，教諭及び事務職員等を置く。

⑯賞罰

校長は，学業，人物その他について優秀な生徒を表彰することができる。

校長及び教員は，教育上必要があると認めるときは，生徒に懲戒を加えることができる。

(5) 施設設備の概要

施設名	主 な 設 備	
介護実習室		ベッド10台 電動ベッド1台 車椅子17台 ストレッチャー2台 洗髪車, 清拭車 人体モデル人形など
入浴実習室		特殊浴槽 入浴用ストレッチャー 家庭浴槽 簡易浴槽 障害者用トイレ リハビリ用階段・平行棒
在宅介護実習室		和室30畳, 和式寝具
福祉演習室		テレビ2台, ビデオデッキ DVD ビデオテープ各種 骨格模型
図 書 室		福祉の専門書を含む多数の書籍 蔵書総数11,581冊 (平成22年3月現在)

4 養成課程について

(1) 教育課程表
別紙参照

(2) 定員
1クラス40名

(3) 入学までの流れ（募集，申込み，資料請求先）
鹿児島県教育委員会通知に基づいて実施
選抜方法：推薦入学，帰国生徒等特別入学，一般入学
選抜時期：推薦入学，帰国生徒等特別入学～2月上旬
一般入学～3月上旬
申込み及び資料請求先：鹿児島県立薩摩中央高等学校
〒895-1811 鹿児島県薩摩郡さつま町虎居1900番地
Tel 0996-53-1207 Fax 0996-53-1208

(4) 費用（平成23年度入学生）

- ①入学料：5,650円
- ②授業料：無料
- ③諸会費：年額33,000円
- ④制服代：約34,000円（男女で若干の差あり）
- ⑤教科書等代：約43,000円
- ⑥実習着代：約14,000円（男女で若干の差あり）
- ⑦体育服・通学カバンなど：約32,000円
- ⑧諸会費：9,400円
- ⑨実習費・学級費等：約15,000円（1年次）

(5) 教員数，科目別担当教員名
福祉科には5名の専門教員がおり，それぞれの科目を担当します。
特に実習などの介護技術を学ぶ科目では，複数の教員が担当して生徒個々にきめ細かい指導が出来るように配慮しています。

科目名	担当教員
社会福祉基礎	小松 史織
介護福祉基礎	盛満真由美
生活支援技術	久保美和子，黒木加代子，川崎由紀， 盛満真由美，小松史織
介護総合演習	久保美和子，黒木加代子，川崎由紀， 盛満真由美，小松史織
こころとからだの理解	黒木加代子，川崎由紀
介護実習	久保美和子，黒木加代子，川崎由紀， 盛満真由美，小松史織

(6) 使用する教材

福祉の専門教科は、専門学校や大学・短期大学の福祉学科で用いられるものと同じ教材で勉強します。

科目名	使用する教材
社会福祉基礎	「人間の理解」, 「社会と制度の理解」
介護福祉基礎	「介護の基本Ⅰ」, 「介護の基本Ⅱ」
生活支援技術	「生活支援技術Ⅰ」, 「生活支援技術Ⅱ」, 「絵でみる介護」
介護総合演習	「介護総合演習・介護実習」
こころとからだの理解	「こころとからだのしくみ」, 「発達と老化の理解」, 「認知症の理解」, 「障害の理解」
介護実習	「介護総合演習・介護実習」

(7) 教材

2年次の学習では、訪問介護員2級養成テキストも使用します。また、必要に応じて各種の模型、ビデオ、DVD等を使用します。

(8) 介護実習施設等の名称、住所及び事業内容

【1年生での介護実習先】

事業内容	施設名	所在地
デイサービスセンター	クオラ i マモリエ	薩摩郡さつま町船木2315-1
	アルテンハイム鶴宮園	薩摩郡さつま町紫尾字下ノ原4077-1
	さつま園	薩摩郡さつま町求名13341-1
	のぞみ園	薩摩川内市祁答院町藪牟田2153-1
	博愛園	薩摩川内市入来町浦之名673
	翠泉苑	薩摩川内市樋脇町市比野3200-118
	とうごう苑	薩摩川内市東郷町谷淵2501
	福和園	薩摩川内市御陵下町29-50
	幸せの里	薩摩川内市永利町4311-5
グループホーム	アルテンハイム鶴宮園グループホームうらら	薩摩郡さつま町紫尾字下ノ原4088-1
	のぞみ	薩摩川内市祁答院町藪牟田2103-6
	とうごう苑	薩摩川内市東郷町谷淵2636-1
	みのり園	薩摩郡さつま町宮之城屋地1358-2
障害者施設	宮之城ふくし園	薩摩郡さつま町宮之城屋地670-2
	薩来園	薩摩川内市入来町副田6539-1
	川内なずな園	薩摩川内市五代町7450
	川内自興園	薩摩川内市百次町1110
	新葉学園	薩摩川内市樋脇町塔之原5270

【2・3年生での介護実習先】

事業内容	施設名	所在地
デイサービスセンター	クオラ i マモリエ	薩摩郡さつま町船木2315-1
	アルテンハイム鶴宮園	薩摩郡さつま町紫尾字下ノ原4077-1
	さつま園	薩摩郡さつま町求名13341-1
	のぞみ園	薩摩川内市祁答院町藪牟田2153-1
	博愛園	薩摩川内市入来町浦之名673
	翠泉苑	薩摩川内市樋脇町市比野3200-118
	とうごう苑	薩摩川内市東郷町斧淵2501
	福和園	薩摩川内市御陵下町29-50
	幸せの里	薩摩川内市永利町4311-5
訪問介護 (社会福祉協議会)	さつま町社会福祉協議会	薩摩郡さつま町宮之城屋地2117-1
	薩摩川内市社会福祉協議会入来支所	薩摩川内市入来町副田5735
	薩摩川内市社会福祉協議会祁答院支所	薩摩川内市祁答院町下手41
訪問介護 (ヘルパーステーション)	アルテンハイム鶴宮園	薩摩郡さつま町紫尾字下ノ原4077-1
	さつま園	薩摩郡さつま町求名13341-1
	翠泉苑	薩摩川内市樋脇町市比野3200-118
	とうごう苑	薩摩川内市東郷町斧淵2501
	福和園	薩摩川内市御陵下町29-50
	幸せの里	薩摩川内市永利町4311-5
特別養護老人ホーム	マモリエ	薩摩郡さつま町船木2315-1
	アルテンハイム鶴宮園	薩摩郡さつま町紫尾字下ノ原4077-1
	さつま園	薩摩郡さつま町求名13341-1
	のぞみ園	薩摩川内市祁答院町藪牟田2135-1
	博愛園	薩摩川内市入来町浦之名695
	翠泉苑	薩摩川内市樋脇町市比野3200-118
	とうごう苑	薩摩川内市東郷町斧淵2501
	福和園	薩摩川内市御陵下町29-50
	幸せの里	薩摩川内市永利町4311-5

(9) 介護実習の内容及び特徴

① 1年次の実習（介護実習Ⅰ）

知的障害者施設，グループホーム，デイサービスセンターで各5日間ずつ，計3週間の実習を行います。さまざまな施設を知り，利用者と触れ合うことで，福祉の心を育てます。

② 2年次の実習（介護実習Ⅰ，介護実習Ⅱ）

介護実習Ⅰでは，特別養護老人ホームを中心に，デイサービスセンターやヘルパーステーションなどで計5週間の実習を行います。要介護高齢者への介護のあり方を学び，日常生活の援助方法を身につけます。

介護実習Ⅱでは，特別養護老人ホームで計5日間の実習を行います。要介護高齢者への理解を深め，個別性のある介護を考えます。

③ 3年次の実習（介護実習Ⅱ）

特別養護老人ホームを中心に，デイサービスセンターやヘルパーステーションなどで計4週間の実習を行います。利用者を受け持たせていただき，対象把握の方法と適切な介護過程の展開方法を身につけます。

※ 本校の介護実習先の多くには卒業生が就職して介護福祉士として活躍しています。また，これまで多くの先輩達が実習を行ってきているので，どの実習施設においても親切で丁寧な指導をしてくださっています。

5 実績について

～福祉系高等学校の指定を受けた課程は、現在3年次に在籍中のため実績なし～

(1) 卒業生の延べ人数及び国家試験合格率（平成17年開校時からを含む）

卒業年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
卒業生人数	36名	37名	33名	28名
国家試験合格率	80.6%	91.9%	87.9%	85.7%
卒業生延べ人数	36名	73名	110名	138名

(2) 卒業生の進路の状況（就職先の施設種別、卒業生のうちの就職者数、進学先の学校種別及び進学者数）

卒業年度	卒業生数	就 職									進 学			就職進学者数 (准看護学校など)	
		就職者数	福祉職内訳								進学者数	進学先内訳			
			福祉職	特別養護老人ホーム	老人保健施設	病院	障害者施設	その他	一般職(販売・製造など)	公務員(自衛隊など)		四年制大学	短期大学		専門学校
平成19年度	36	19	14	7	1	6	0	0	5	0	15	2	0	13	2
平成20年度	37	17	12	5	1	5	1	0	5	0	17	3	8	6	3
平成21年度	33	13	11	8	2	1	0	0	1	1	18	0	2	16	2
平成22年度	28	12	10	8	2	0	0	0	1	1	13	2	1	10	3